

# 会報贈呈 キャンペーン

首長・議員・関連部署  
メディア関係者  
市民団体・グループ

限定

2.28<sup>金</sup>まで



2025  
1  
市区町村の戦略  
重要な『地域の生物多様性』

多様な生きものを守るためには、市区町村が生物多様性地域戦略をつくり、企業や市民も協力することが必要です。世界では、2030年までに陸域と海域の30%以上の自然地を保護し、ネイチャーポジティブの実現を目指すとの約束がなされました。日本においては、2023年に生物多様性国家戦略が改訂され、地方自治体にも生物多様性地域戦略の策定が求められています。しかし実際には、わずか8%の市町村でしか作成されていません。残すところあと5年。行政も企業も市民も、あらゆるレベルで生物多様性を豊かにする行動を起こす必要があります。

2024年/2025年

- 1月号 市区町村の戦略 重要な『地域の生物多様性』
- 11月号 広がる有機農業 生きものを育む農地
- 9月号 野の花協定 ドイツ バイエルン州の取り組み
- 7月号 花咲き、昆虫集うゴルフ場
- 5月号 大型水鳥との共生 一人も水鳥もすみ良い環境を
- 3月号 ネイチャーポジティブ それぞれの地域で自然再興

\* 計4冊以上の場合は送料をご負担ください(発送前にご連絡します)。  
\* 通常、バックナンバーは会員のみ1冊200円でお譲りしています。なお、会費無料の「エコネット会員」は、webにてPDF版(バックナンバーを含む)をご覧いただけます。これを機にぜひご入会ください。  
\* 今号を含む過去6号が対象です。ご用意分が無くなり次第、キャンペーンを終了します。予めご了承ください。

## 30by30、ネイチャーポジティブの達成に向けて

取組を始めることを考えている、  
取組をより積極的に進めたい、けれども、  
どうしたら良いか分からない――。

市区町村のご担当者さま、  
ぜひ当協会にご相談ください。

生態系ネットワークの構築をはじめとする  
豊富な事業実績\*と、世界の最新事例、  
国内外の各種団体や人物との連携をもって、  
みなさまのお仕事をお手伝いいたします。

※ 事業の実績は、協会webでご覧いただけます。

お取り寄せ  
お問い合わせ  
ご相談

公益財団法人 日本生態系協会  
キャンペーン担当 あて  
fax.03-5951-2974  
head\_office@ecosys.or.jp



〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル  
Tel.03-5951-0244 Fax.03-5951-2974 www.ecosys.or.jp



